

ながぐつの土ようび「わかばの森たんけんたい」5月19日（土）参加者66名（一般55）

今日は大学生を先頭に2グループに分かれてたんけん出発！野鳥のさえずりを聞きながら子供たちは虫さがし、ミズバショウの葉っぱにはオカモノアラガイがたくさん。光っているのはハムシ。人工湿地でエゾアカガエルのオタマジャクシを観察。用意してくれた外来生物！立派なトノサマガエルもさわってみた。カエルは大人気で、、、さわった感じはどんなだったかな？



子供からの質問にも、ていねいに説明してくれる。



梅の香橋からの景観  
木々の芽吹き、春の色取りが美しい！



ながぐつの土ようびの観察会は公園事務所において、特別に生き物を捕獲したり、さわってじっくり観察することができます。観察した後はもとの場所に戻します。



人工湿地にはミツガシワの湿生植物が咲き始めました。エゾアカガエルのオタマジャクシがたくさん泳いでいるね。



カエルについてのお話を興味深々で聞く子供たち。



後ろから優しく持ち上げると、おとなしくしているね。



トノサマガエルのメス  
オスよりも少し大きめで、色が濃い



産卵時期のオスは黄金色！  
トノサマガエルの産卵は5月が最盛期。



エゾアカガエルのオタマジャクシ  
エゾアカは4月が産卵の最盛期